

令和3年度決算を認定

※万円未満四捨五入

一般会計 歳入合計 **153億4752万円**

自主財源	55億 11万円	35.9%
①町税	37億5596万円	24.5%
②その他	17億4415万円	11.4%
依存財源	98億4741万円	64.1%
③国県支出金	48億 557万円	31.3%
④地方交付税	30億5228万円	19.9%
⑤町債	8億6055万円	5.6%
⑥その他	11億2901万円	7.3%



一般会計 歳出合計 **145億6846万円**

①総務費	23億8102万円	16.4%
②民生費	61億4789万円	42.2%
③教育費	13億8909万円	9.5%
④衛生費	16億5530万円	11.4%
⑤土木費	10億5241万円	7.2%
⑥公債費	9億5027万円	6.5%
⑦消防費	4億8222万円	3.3%
⑧その他	5億1028万円	3.5%



令和3年度決算表

一般会計	歳入	153億4752万円	15.0%減
	歳出	145億6846万円	16.7%減

特別会計	国民健康保険	歳入	44億3421万円	14.9%増
		歳出	40億5973万円	5.4%増
	後期高齢者医療	歳入	4億6843万円	2.3%増
		歳出	4億4655万円	2.2%増

基金・地方債 年度末残高の推移(直近5か年)

基金残高(貯金)	基金残高(貯金)	地方債借入残高(借金)	地方債借入残高(借金)
R3 29億108万円		R3 98億3571万円	
R2 22億6691万円		R2 98億8666万円	
H31 21億4990万円		H31 99億7867万円	
H30 18億7470万円		H30 97億4982万円	
H29 15億9539万円		H29 101億1420万円	

議会からのひとこと

令和3年度の決算認定では、財政調整基金と庁舎建替等基金を合わせた基金残高の総額が、約6億3400万円増加し、地方債の借入残高が、約5000万円減少するなど財政の健全化が顕著となりました。

その反面、新型コロナウイルス対策の事業には、国の交付金のみが主な財源として充てられており、財政調整基金を取り崩しても、町民や事業者への支援強化を求める声が相次ぎました。

決算審査特別委員会 委員長 丸山康夫

令和3年度決算を徹底審査

決算審査については、議長を除く議員全員による決算審査特別委員会を設置し、活発な質疑を行いました。主な質疑を要約してお知らせします。 ※すべての会計において、全員賛成で認定とするものと決定。

後期高齢者医療会計

問 一人当たりの医療費が平成28年から令和2年まで連続して県内一位となっている。

答 医療費が高額になった原因と今後の対策は、生活習慣病に起因する長期入院が多いことが原因と考えている。今後、原因を究明してターゲットを絞ったうえで体制を考えていく。

国民健康保険会計

問 コロナ禍で資格者証世帯に対して短期被保険者証を発行しているが、この措置は今後も続けるのか。

答 令和4年度は継続して実施する。今後はコロナウイルス感染症の状況により判断する。

上水道事業会計

問 福岡地区水道企業団からの受水量の見直しについて、町の意見や要望が企業団に届いていないと感じている。行政のトップである町長、副町長による交渉が必要ではないか。

答 以前より受水量の見直しについて企業団と協議してきたが、今後あらゆる場に出向き、要望等を伝えていきたい。

福岡地区水道企業団とは福岡都市圏の6市7町1企業団1事務組合により構成され、水道水を供給している。詳しくはこちらから。▼



流域関連公共下水道事業会計

◎下水道普及率 単位:%

令和3年度	91.5
令和2年度	88.2
平成31年度	88.1
平成30年度	87.7
平成29年度	87.4

一般会計

問 庁舎建設等基金に令和3年度末で1億5千万円が積み立てられているが、コロナ対策に充てる必要があるのでは。

答 庁舎建設等基金は町内公共施設の新設や改修に必要な費用を積み立てるもの。今後、老朽化した全ての施設に必要なものと認識している。

問 ふるさと宇美町応援寄附金の宣伝活動の費用対効果は。

答 令和3年度から寄付を頂いた方に対してポ

ふるさと納税で宇美町を応援！
福岡・宇美の魅力がたっぷり詰まった返礼品を多数準備しています。 協力に当たります。ふるさと納税の魅力を最大限にお楽しみください。

活用事例① GIGAスクール構想の実現に向けた通信環境の整備
活用事例② 火災で消失した宇美八幡宮 密着支援の再開
活用事例③ 一本松公園のトイレ新設

おすすめの返礼品
マルト醤油 もつ鍋 福成くるくる串 萬代の日本酒

宇美町役場 福岡県糟屋郡宇美町宇美五丁目1番1号西館1階
TEL:092-934-2370 FAX:092-934-2371
詳しくは公式HPへ 宇美町 ふるさと納税 特設サイト

問 粕屋ドーム、アクシオン等のスポーツ施設利用について、どのような広報宣伝活動を行っているのか。

答 現在は利用施設で直接手続きを行う。町の広報紙で周知をしているが、今後は電子媒体等により広く周知を図りたい。

問 子ども医療制度について、現在は0歳から中学生までの医療費の一部を助成しているが、全額助成した場合の財政負担は。また、高校生まで拡大した場合は県補助金の対象となるのか。

答 0歳から中学生まで全額助成とした場合、新たに約3000万円の負担が生じる。また、高校生まで拡大した場合、県の補助金交付要綱で定め以外の部分は全額町の負担となる。

ストカード5万通を送付した。その結果4.7%、額は2898万円の寄付を頂いた。一定の効果はあったと考えている。